

全国農業協同組合中央会 健康経営宣言

全国農業協同組合中央会は、組合員の願いである農業振興と豊かな地域社会の構築の実現を目指しています。

その実現のためには、本会で働く役職員が持ちうる能力を十分に発揮できるよう、心と身体を健康を維持・増進することが重要であると考えます。

こうした考えのもと、「組織理念」「役職員共通の行動指針」に基づき、健康保持・増進のための様々な取り組みを通じて、役職員の活力向上や生産性の向上等、組織の活性化をはかり、会員の負託に応えるため、以下の取り組みを通じて健康経営を推進することを宣言します。

【主な取り組み内容】

1. 健康診断・人間ドックを100%受診します
 - (1) 健康診断受診にかかる利便性の向上
 - (2) 人間ドック受診の促進

2. 健康診断結果の活用をします
 - (1) 健康診断等の結果を踏まえた医療機関受診の重要性を周知
 - (2) 産業医との連携

3. 健康づくり環境を整えます
 - (1) ワーク・ライフ・バランスへの取り組みの推進
 - (2) 職員の健康保持・増進

4. より良い「食」に取り組みます
 - (1) 「食」にかかる職員の悩み・疑問等への対応
 - (2) 健康的な食生活の推進

5. 「運動」の促進に取り組みます

(1) 運動の習慣づけ

6. 「心の健康」に取り組みます

(1) メンタルヘルスへのサポート

(2) 職場内におけるコミュニケーションの活性化

7. 「禁煙」に取り組みます

(1) 禁煙の取り組みへの支援

【健康経営推進体制】

